

日本共産党 たなはしせつ子の

5つの転換

安倍暴走政治に退場の審判を！

「森友・加計疑惑」でなんにも説明せず国政私物化。国民の声を聴かず、安保法制や共謀罪法で憲法破壊をごり押し。「もういい加減にしなさい」の審判を下しましょう。

北朝鮮問題は直接対話で解決を

アメリカも韓国も、対話による解決の努力を始めています。戦争だけはさせてはなりません。経済制裁とあわせて、対話による外交的解決をはかる政府に転換を進めます。



消費税10%への増税は中止を

長引く消費不況の中、社会保障、若者、子育て応援に予算を回します。8時間働きながら普通に暮らせる社会の実現で貧困と格差をただします。国民の家計を温める経済改革をすすめます。

憲法9条を守りぬく！

「戦争だけはダメ！」という声が、たくさん寄せられています。安保法制＝戦争法を廃止し、憲法を守る政府をつくります。

核兵器禁止条約に参加する政府を

人類史上初めて核兵器を違法化する条約が誕生しました。世界で唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約に参加する政府をつくります。

「市民+たなはしせつ子」で憲法9条を守りぬく



「安保法制＝戦争法の廃止と、立憲主義の回復を」の市民の声を背景に、全国で「市民と野党の共闘」が広がりました。たなはしせつ子は、「ぐんま市民連合へいわの風」など市民運動とも力を合わせて、安倍政治を退場させるために全力をつくします。

自民党の補完勢力
「希望の党」では政治は変わりません

- 安保法制＝戦争法の容認と9条を含めた憲法改定を宣言しています。
- 顔ぶれも自民党の中枢にいた、野党共闘に反対して民進党を出た人たちです。
- 民進党が「希望」へ合流するということは、戦争法廃止と立憲主義回復を投げ捨てる重大な背信行為です。